
臨床病理レビュー 特集第 156 号
高齢者の臨床検査値の見方・考え方

目 次

第 1 章

1. 高齢者の臨床検査値に興味を持たれたみなさんへ..... 佐守 友博..... 1
2. 高齢者の検査値に基準範囲はあるのか?..... 広山 晶一..... 2
3. 臨床検体 19 項目のデータを俯瞰して..... 麻植 芳郎..... 5
4. 臨床検体と健診検体の両データを見て..... 山口 宏茂..... 9

第 2 章

1. 19 項目の検査値の加齢変化..... 11
 - 血球計数検査 5 項目 (血液中にある細胞成分の数や量)..... 島田 一彦
 - ① RBC (赤血球数)..... 12
 - ② Hb (ヘモグロビン量)..... 14
 - ③ Ht (ヘマトクリット値)..... 16
 - ④ WBC (白血球数)..... 18
 - ⑤ PLT (血小板数)..... 20
 - 酵素活性検査 4 項目 (血清中に含まれる各種臓器で産生される酵素類の活性).... 山本 博昭
 - ⑥ AST (アスパラギン酸アミノトランスフェラーゼ)..... 22
 - ⑦ ALT (アラニンアミノトランスフェラーゼ)..... 24
 - ⑧ ALP (アルカリ性フォスファターゼ)..... 26
 - ⑨ GGT (γ -グルタミルトランスペプチダーゼ)..... 28
 - 含窒素成分検査 2 項目..... 藤本 一満
 - ⑩ UN (尿素窒素)..... 30
 - ⑪ CRE (クレアチニン)..... 32
 - 脂質関連検査 4 項目 (脂質代謝を反映する血清中の脂質)..... 山村 満
 - ⑫ T-CHO (総コレステロール)..... 34
 - ⑬ TG (中性脂肪)..... 36
 - ⑭ HDL-C (HDL コレステロール)..... 38
 - ⑮ LDL-C (LDL コレステロール)..... 40

蛋白検査2項目(血清中に含まれる蛋白質の総量とアルブミン量)	藤本 一満	
⑯ TP(総蛋白).....		42
⑰ ALB(アルブミン).....		44
糖代謝検査2項目(血糖値と糖化ヘモグロビンの量)	平井 和美	
⑱ GLU(グルコース).....		46
⑲ HbA1c(ヘモグロビンA1c).....		48
2. 高齢者の検査値(19項目)の傾向と考え方	佐守 友博	50
血球計数検査5項目		
I 臨床検体では加齢により顕著な低下傾向を示す赤血球系3項目(RBC,Hb,Ht).....		52
II 臨床検体では加齢により軽度の低下傾向を示す血小板数(PLT).....		54
III 臨床検体では加齢による特徴的な変動のない白血球数(WBC).....		55
生化学的検査14項目		
IV 臨床検体では加齢により上昇する3項目(ALP,CRE,UN).....		56
V 臨床検体では加齢により低下する2項目(TP,ALB).....		58
VI 臨床検体では加齢による低下に特有の性差を示す2項目(LDL-C,T-CHO).....		60
VII 臨床検体では性別により加齢変化に違いを示す3項目(GGT,TG,HDL-C).....		62
VIII 肝細胞障害を反映する2つの逸脱酵素(AST,ALT).....		64
IX 糖代謝異常を反映する2つの検査(GLU,HbA1c).....		66
さいごに.....		68
3. 健康診断のデータからみた65歳以上の臨床検査値	山口 宏茂	69
4. これらのデータは臨床でどのように使えるか,期待できるか	高木 康	84
5. 臨床検査の今日まで,そして,これから	高橋 浩	86
資料編		
1. 施設間の検査データの安定性と互換性について	平井 和美	87
I 検体採取から測定までの各種保存法による測定値の安定性.....		87
II ラボ研各施設の測定値の互換性(クロスチェックによる一致度).....		92
2. ラボ研と私—その生い立ちとこれからについて—	門田 成喜	101